

# 児童発達支援・放課後等デイサービスにおける支援プログラム公表



## 理念

# ～こどもたちの未来を育てる～

## 支援方針

- キッズアドベンチャーとは

未にない事への挑戦や体験という意味があります。

子どもが成長していく過程の中で色々な局面に遭遇します。

当事業所では、挑戦できる気持ちを育て、ともに寄り添い、サポートしていく事業所を目指します。

- **よりそう** をモットーに

**よ**=よくみて **り**=りゆうを **そ**=そうぞうして **う**=うけとめる



## ～事業所情報～

キッズアドベンチャー

鹿児島市本名町 1 0 5 6 - 4

キッズアドベンチャー アブア

鹿児島市紫原 3 丁目 3 6 - 1 6

キッズアドベンチャー オアシス

鹿児島市下竜尾町 1 - 10



営業日

月曜日～土曜日

休業日

G W, お盆 (8/13~8/15), 年末年始(12/29~1/3)

営業時間

月～金 9:00～14:00(児童発達支援) /14:00～17:30(放課後デイ)  
土曜日 9:00～13:00(児童発達支援) /14:00～17:30(放課後デイ)

送迎

あり



# ①支援プログラム作成までの流れ

お子様一人一人に対してお子様の状況や状況を把握し、身体的・認知機能の適切な支援を行い、日常生活及び社会生活を円滑に営めるようにするために、子どもそれぞれに個別支援計画を作成し、これに基づき、標準的な支援を提供していきます。

適切な支援を提供するためには、適時のモニタリングにより、必要な支援の検討・改善を行うことが必要のため、個別支援計画の見直し等を行う支援の一連の流れ、

すなわちPDCAサイクル(Plan(計画) → Do(実行) → Check(評価) → Action(改善))で構成されるプロセスを定期的に行っていきます。



「本人支援」とは、障害のある子どもの発達の側面から、

①心身の健康や生活に関する領域……………「健康・生活」

②運動や感覚に関する領域……………「運動・感覚」

③認知と行動に関する領域……………「認知・行動」

④言語コミュニケーションの獲得……………「言葉・コミュニケーション」

⑤人との関わりに関する領域……………「人間関係・社会性」

の5領域を相互に関連づけた支援プログラムです。

「本人支援」の大きな目標としては、障害のある子どもが、将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるようになることです。



## ②5領域活動プログラム

キッズアドベンチャー事業所では、5領域に基づく以下の支援プログラムを組み合わせた活動を行っています。

また、5領域に関する独自のアセスメントを行い、ニーズに合った具体的な支援計画を立案、実践するとともにお子様の成長や発達を支援してまいります。



健康と生活

## ①心身の健康や生活に関する領域

- (a) 健康状態の維持・改善
- (b) 生活のリズムや生活習慣の形成
- (c) 基本的な生活スキルの獲得

運動と感覚

## ②運動や感覚に関する領域

- (a) 姿勢と運動・動作の向上
- (b) 姿勢と運動・動作の補助的手段の活用
- (c) 保有する感覚の総合的な活用

認知と行動

## ③認知と行動に関する領域

- (a) 認知の発達と行動の習得
- (b) 空間・時間、数等の概念形成の獲得
- (c) 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得



言語と  
コミュニ  
ケーション

#### ④ 言語・コミュニケーション獲得に関する領域

- (a) 言語の形成と活用
- (b) 言語の受容及び表出
- (c) コミュニケーションの基礎的能力の向上
- (d) コミュニケーション手段の選択と活用

人間関係と  
社会性

#### ⑤ 人との関わりに関する領域

- (a) 他者との関わり（人間関係）の形成
- (b) 自己の理解と行動の調整
- (c) 仲間づくりと集団への参加

# 児童発達支援(5領域の繋がり)

## キッズアドベンチャー/キッズアドベンチャーアクア/キッズアドベンチャーオアシス

### 健康・生活

健康状態の維持や改善、基本的生活スキルの習得、ADLスキル獲得を支援します。

#### ★具体例★

- ・日常生活動作に関わる支援  
(手洗い・更衣動作・排泄)
- ・集団マナーやルール



### 運動・感覚

さまざまな身体感覚や感触を刺激し、運動機能、バランス機能、力加減などの発達を促します。

#### ★具体例★

- ・サーキット
- ・バランス遊び
- ・感覚統合・感覚遊び
- ・食具やはさみなどの道具を用いた支援

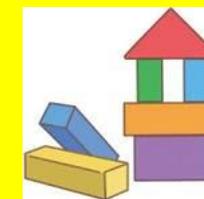


### 認知・行動

空間や物の概念形成を促し、適切な距離や行動の習得を支援します。

#### ★具体例★

- ・積み木構成
- ・空間認知
- ・文字や数字
- ・概念の形成
- ・認知行動療法



### 人間関係・社会性

順番や役割、ルール、感情のコントロールなど社会生活に適応するために必要なスキルの獲得を支援します。

#### ★具体例★

- ・集団療育における他者との関わりやルール・マナーへの支援
- ・2項関係→3項関係の発達



### 言語・コミュニケーション

言葉での要求・模倣・注目・追視など、円滑なコミュニケーションのスキル獲得を促します。

#### ★具体例★

- ・絵カードを使用した言語・語彙力への支援
- ・発音機能に応じた口腔周囲を使った遊び



# 放課後等デイサービス(5領域の繋がり)

## キッズアドベンチャー/キッズアドベンチャーアクア/キッズアドベンチャーオアシス

### 健康・生活

健康状態の維持や改善、基本的生活スキルの習得、ADLスキル獲得を支援します。

★具体例★

- ・日常生活動作に関わる支援(手洗い・更衣動作・排泄)
- ・集団マナーやルール

### 運動・感覚

さまざまな身体感覚や感触を刺激し、運動機能、バランス機能、力加減などの発達を促します。

★具体例★

- ・サーキット
- ・バランス遊び
- ・感覚統合・感覚遊び
- ・水泳療育



### 認知・行動

集中力や指示を聞いて実行できる力、適切な距離や行動の習得を支援します。

★具体例★

- ・積み木構成
- ・空間認知
- ・文字や数字
- ・概念の形成
- ・認知行動療法

### 人間関係・社会性

順番や役割、ルール、感情のコントロールなど社会生活に適応するために必要なスキルの獲得を支援します。

★具体例★

- ・集団療育における他者との関わりやルール・マナーの支援
- ・2項関係→3項関係の発達
- ・プリント学習(コグトレ)
- ・SST



### 言語・コミュニケーション

他者との関わりや活動等を通じて、様々な状況の中で言語化できるを育てます。

★具体例★

- ・絵カードを使用した言語・語彙力への支援
- ・季節の活動、レクリエーション、読書など

## 家族支援

- (a) 随時相談を受け付けます。
- (b) 日々の支援記録を通じて情報共有を図ります。
- (c) 個別療育では、ペアレントトレーニングも実施します。

## 移行支援

- (a) 移行支援シートを活用し、就学先との情報共有を図ります。
- (b) 就学についての相談助言を行います。
- (c) 児童発達支援から放課後等デイへの移行をスムーズにします。

## 地域支援 地域連携

- (a) 保育園・幼稚園・学校との関係機関との連携を図ります。
- (b) 地域との交流できる機会を作ります。
- (c) 保育所等訪問支援や関係機関連携を通じて、実際の園や学校の場面で支援を提供します。。

# アセスメントツール・評価

評価内容)

- KIDS乳幼児発達スケール
- 感覚アセスメント
- 遠城寺式乳幼児分析的発達検査
- 下肢運動発達評価表・SRC評価
- DCD簡易評価
- S-M社会生活能力検査



## ～主な行事等～

- ① 季節・行事に応じた製作活動
- ② 水泳療育活動（1年中）
- ③ 田植え体験（6月）・稲刈り（11月）
- ④ 芋掘り（10～11月）
- ⑤ 外出活動など



## ～職員の質の向上～

- ①日々のミーティングや活動の振り返りを行うことで、支援力の向上を図ります。
- ②オンライン研修や施設内・外研修への参加を積極的に推進しています。
- ③年に1回、全体で事業所内事例検討報告会を実施しています。
- ④各事業所に専門職を配置し、専門的な支援の提供を図ります。

